

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	核医学検査技術学特論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	石本 健	実務経験と その関連資格	医療法人藤井会石切生喜病院で一般撮影・CT・MRI・PET・Angio・放射線治療業務に従事した。			
《授業科目における学習内容》						
今まで学んだ核医学検査技術学について国家試験に出題傾向がある部分を重点的に学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
今回配布を行う資料 過去に配布した資料						
《授業外における学習方法》						
不正解であった問題について知識を得る						
《履修に当たっての留意点》						
総まとめであり、国家試験にむけての短期間で要点を学び、以降の自弁学習に役立てる。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	ガンマカメラについて	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□	
		各コマにおける授業予定	コリメータ・シンチレータ・光電子増倍管・波高分析器・投影データ・前処理・各補正・再構成法□			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	SPECT装置について	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□	
		各コマにおける授業予定	SPECT画像・SPECT再構成・SPECT特性			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	PET機器について	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□	
		各コマにおける授業予定	PET装置の特性・検出器・セプタ・PET検査の特徴・各同時計数			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	各RI検査 I	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□	
		各コマにおける授業予定	骨シンチ・心筋血流シンチ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各RI検査 II	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□	
		各コマにおける授業予定	脳血流シンチ・各脳系シンチ・副・甲状腺シンチ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	各RI検査III	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□
		各コマにおける授業予定	副腎皮質・髄質シンチ・腫瘍シンチ・センチネルリンパ節シンチ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	各RI検査V	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□
		各コマにおける授業予定	腎静態・動態シンチ・その他シンチ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	各RI検査VI	配布資料、過去に用いた教科書	今まで習ったことを復習する、配布した資料で問題間違い箇所を調べる□
		各コマにおける授業予定	FDGを用いたPET検査について		